

「平成21年版 環境報告書 まち・住まいと環境」の公表について

平成20年度のUR都市機構の事業活動における環境配慮の取組について取りまとめた、「平成21年版 環境報告書 まち・住まいと環境」を公表いたします。

本報告書では、特集のテーマを「UR 都市機構が目指す低炭素社会」とし、昨年公表したUR都市機構地球温暖化対策実行計画「UR-ecoプラン2008」等について、CO₂削減に関する幅広い取り組み状況等を取りまとめています。また、年次報告では UR 都市機構が平成20年度に実施したまち・住まいづくりにおける環境配慮の取組全般について紹介しています。

本報告書をご一読いただき、皆様から広くご意見をお伺いし、業務の改善に努めていきたいと考えております。

なお、本報告書は、www.ur-net.go.jp/e-report/からもご覧いただけます。

お問い合わせは下記へお願いします。

本社 業務企画部 都市環境企画室

(電話) 045-650-0154

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

(電話) 045-650-0887

——— 街に、ルネッサンス ———



UR都市機構

平成 21 年版環境報告書の概要

この環境報告書は、環境配慮促進法に基づき、UR 都市機構における平成 20 年度の事業活動に伴う環境負荷及び環境配慮等の取組状況について報告するために作成したものです。

— 主な内容 —

特集 UR 都市機構が目指す低炭素社会

低炭素社会の都市・地域づくりに向けた動き 温室効果ガスの削減目標

世界及び日本の削減目標と経済成長／日本の温室効果ガス排出量の現状／低炭素型の都市・地域づくり／環境モデル都市と低炭素都市推進協議会／UR 都市機構の役割

UR 都市機構 地球温暖化対策実行計画 「UR-eco プラン 2008」の枠組と目標

計画の基本方針

UR-eco プラン 2008 の取組状況 平成 20 年度の状況

「都市再生フィールド」「郊外環境フィールド」における取組

エネルギーの効率的な利用、街区・地区単位での取組の推進／街区・地区レベルにおける対策(エコまちづくりパッケージ)／コンパクトシティの実現(低炭素地域づくり面的対策推進事業)／民間事業者等との連携

「住環境フィールド」における取組

省エネ型の設備や機器の積極的な導入、建築物の環境性能の向上／団地の長寿命化／建築物周辺部での環境配慮の取組／お住まいの方々とのコミュニケーション

建設工事における取組

環境負荷の軽減に配慮した施工の誘導／建設副産物のリサイクルの推進

オフィスにおける取組

環境負荷低減対策の計画策定

研究開発の推進

まちづくりに関する研究／ストック再生技術に関する研究／設備等技術に関する研究

第二期中期計画・平成 21 年度年度計画における UR-eco プラン 2008

第二期中期目標／第二期中期計画・平成 21 年度年度計画

年次報告

1. 環境にやさしいまちや住まいをつくります

① 都市の自然環境の保全・再生に努めます

UR賃貸住宅の屋外空間における緑の確保／ニュータウン整備における取組

【木津地区におけるオオタカの保全と里山環境再生の取組】

【荻窪団地における環境に配慮した団地再生の取組】 ほか

② まちや住まいの省エネルギー化を進めます

次世代省エネルギー基準による住宅供給／省エネ機器の設置(照明、給湯器等)

【霞が関三丁目南地区再開発事業における環境配慮の取組】

【越谷レイクタウンにおける水辺を活かした環境共生を先導するまちづくり】 ほか

③ 資源の有効利用と廃棄物の削減に努めます

建設副産物の3Rの推進/KSI住宅システムの導入/UR賃貸住宅の再生・活用

【萱丸地区における取組 瓦礫等混じり土の分別処理再生】

【西日本支社における建築資材等のリユースコンペの開催】 ほか

④ まちや住まいの安全・安心と快適性を確保します

住まいのVOC対策/美しい都市景観の形成/災害に強いまちづくり

【流山新市街地地区における安心・安全まちづくり】

【環境配慮型プロジェクト賞Built部門銀賞受賞】

【「UR賃貸住宅フォト&スケッチコンテスト」の開催】 ほか

⑤ 皆様と一緒に環境に配慮したライフスタイルを考えます

UR賃貸住宅のお住まいの方々への環境配慮の呼びかけ/「新・郊外居住」の取組

【鶴が台団地における花とみどりの団地づくり】

【同志社山手（南田辺北地区）における地元大学と連携したまちづくり】

【アルビス緑ヶ丘の共同花壇における地元高校生との協働】 ほか

2. 環境に配慮して事業を進めます

① 環境負荷の少ない事業執行に努めます

環境に配慮した計画の策定、工事の実施/職員の環境意識向上の取組/

UR都市機構の環境配慮推進体制/平成20年度のマテリアルフロー

② 環境に関して皆様とコミュニケーションを深めます

社会貢献活動の実施/環境報告書の作成

【都市再生フォーラム「ECO²（エコロジー×エコノミー）の時代へ」の開催】 ほか

有識者意見

芝浦工業大学 システム工学部環境システム学科 教授 松下 潤 氏

参考資料

環境報告書の記載事項等に関する告示（ガイドライン）への対応 ほか

環境報告書以外にも環境配慮パンフレットを作成しております。

UR都市機構は本環境報告書の他に、環境関連の取組等についてパンフレットで紹介しています。ご入用の場合はお問い合わせください。（お問い合わせ先：045-650-0154）

環境配慮パンフレット（平成21年度作成）

団地×GREEN

: UR賃貸住宅にある豊かな「みどり」が、快適な住空間を提供するだけでなく、生き物と触れ合える場やクールスポットとなっていることを紹介しています。

団地×あかり

: 良質な夜間景観を生み出す団地の「あかり」に対するUR都市機構の取組を紹介しています。

記憶をつなぎ人と自然がめぐりあうまちへ OGIKUBO

: 荻窪団地の建替事業における環境配慮への取組について紹介しています。

環境にやさしい街づくり

: UR都市機構のニュータウンにおいて、環境に配慮したまちづくりに向けて、これまで行ってきた様々な取組を紹介しています。